

2024年10月17日

## 4社の「SDGs宣言」策定を支援

～地元企業のサステナビリティ経営をサポート～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、取引先4社の「SDGs宣言」策定を支援いたしましたので、お知らせします。

当行では、2021年10月より、地元企業の皆さまのサステナビリティ経営をサポートする伴走型サービスとして「むさしのSDGsコンサルティング」の取扱いを行っており、本件はこれに基づく「SDGs宣言」策定となります。

あわせて、さいたま市の「SDGs企業認証制度」<sup>注</sup>申請支援も行っております。

当行は今後も持続可能な地域経済および社会の実現に向け、お客さまのサステナビリティ経営の取組み支援などに注力してまいります。

注 「さいたま市SDGs企業認証制度」

- ・さいたま市が2021年より開始した、SDGsの理念を尊重した経営を推進する市内企業を認証する制度で、企業の持続的成長に向けた取組みを後押しすることを目指しています。
- ・当行は、市内企業のサステナビリティ経営推進に貢献するため、さいたま市との包括連携協定に基づき、「むさしのSDGsコンサルティング」のサービスメニューに本制度の認証取得に向けた支援を加えています。

### 《「SDGs宣言」策定企業》

- (1) 株式会社 カンエイ（さいたま市SDGs企業認証制度申請支援）
- (2) 株式会社 猪木製作所
- (3) 株式会社 東商テクノ
- (4) クラウン精密工業 株式会社

以上

報道機関からのお問い合わせ先  
法人コンサルティング部 コンサルティング営業室 細川 朝之  
TEL (048) 641 - 6111 (代)

《SDGs宣言策定企業の概要》（各社の宣言内容の詳細は別紙を参照ください。）

企業名	株式会社 カンエイ	株式会社 猪木製作所
代表者	代表取締役 村野 亮介	代表取締役 猪野塚 弘樹
所在地	埼玉県さいたま市南区別所7-6-8 ライブタワー武蔵浦和3F	埼玉県草加市弁天4-16-8
業種 および 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電設備工事業</li> <li>・電気配線工事業</li> <li>・冷暖房設備工事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ステンレス鋼を主体とした容器、機器の設計及び製造業</li> </ul>
創業 または 設立	2018年10月23日	1986年12月8日
宣言内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るい未来を再生可能エネルギーとともに</li> <li>・従業員の健康維持や多様な働き方に関する制度を導入し、ダイバーシティ経営を実践する</li> <li>・高い技術やノウハウを次世代に承継する</li> <li>・子どもたちへ環境や地域を残していく責任を果たす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『ものづくり』を通じて持続可能な社会の実現に貢献していく</li> <li>・従業員の健康や働きがいを意識した制度を導入していく</li> <li>・長年培ってきた高い技術を次世代に承継する</li> <li>・環境や地域にやさしい会社を目指す</li> </ul>

企業名	株式会社 東商テクノ	クラウン精密工業 株式会社
代表者	代表取締役 大島 勝	代表取締役 望月 紀人
所在地	東京都新宿区新宿5-18-16 新宿ファイブビル5F	埼玉県志木市上宗岡4-7-31
業種 および 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貨物輸送業</li> <li>・人材派遣業</li> <li>・業務請負業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精密螺子製造業</li> </ul>
創業 または 設立	1997年5月22日	1960年10月15日
宣言内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『人を温める会社として』持続可能な社会の実現に貢献していく</li> <li>・多様な人材が活躍できる職場を目指す</li> <li>・物流会社の責任として環境経営を進める</li> <li>・地域や子どもたちへの社会貢献を続けていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり企業の責任として持続可能な社会を実現していく</li> <li>・多様な働き方に関する制度を導入し従業員が幸せな会社を目指す</li> <li>・環境や地域にやさしい製造業を目指す</li> <li>・今後も社会との調和と共栄に努める</li> </ul>



## 株式会社カンエイ SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、  
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 村野 亮介

### SDGsの達成に向けた取り組み

#### 明るい未来を再生可能エネルギーとともに

○当社はさいたま市を拠点とし、日本全国で太陽光発電設備の設置工事や一般電気工事等を行っています。

○再生可能エネルギーの明るい未来を信じて、太陽光発電設備が多くの方の暮らしや仕事を支えていることを誇りとし、様々な事業を行っています。

○そのため、太陽光発電事業の施工発電量の増加を目指していく他、自社所有の太陽光発電所や『次世代蓄電設備（系統蓄電所※）』の保有数を増加させ、電力ネットワークの安定にも貢献していきます。

##### 【指標】

太陽光発電事業の施工実績 2024年 6,000t-CO2/MWh ⇒ 2030年 18,000t (+300%)

自社所有の次世代蓄電所（系統蓄電所）の保有数 2024年 なし ⇒ 2030年 30か所

(※) 系統蓄電所とは、送電容量に空きがある地域や時間において、電気の流れる量を増やすことにより、電力供給が電力需要を下回ることを防ぐことが可能な電力ネットワーク設備のことです。(※) 1MW（メガワット）は1,000KW（キロワット）のことです。



#### 従業員の健康維持や多様な働き方に関する制度を導入し、ダイバーシティ経営を実践する

○従業員の健康が第一であることから、従業員の健康維持を目的とした制度や仕組み（福利厚生制度、様々な休暇制度、他）を充実させていきます。

○また、多様な働き方に関する制度も充実させ、働きがいのある職場を実現していくとともに、今後も女性を積極的に採用していくほか、女性のリーダーや管理職を計画的に育成していきます。

##### 【指標】

従業員の健康維持を目的とした制度や仕組みの導入数 ⇒ 2030年 累計 5件

有給休暇の平均取得率 2024年 25% ⇒ 2030年 100%

女性リーダーと女性管理職の数 2024年 なし ⇒ 2030年 女性リーダー5名、女性管理職5名

健康診断後のフォロー実施 2024年 なし ⇒ 従業員一人当たり 年1回以上



#### 高い技術やノウハウを次世代に承継する

○お客さまの様々なニーズにお応えするため、また高度化する施工技術を習得するため、今後も技術者の育成に力を入れていきます。

○そのため、国家資格等の取得支援（講習費、実費、他）を継続していくほか、ベテランが若手に技術指導を行うことで、施工技術を承継していきます。

##### 【指標】

国家資格等の資格取得者数 2024年 3名 ⇒ 2030年 全ての従業員が1人1個以上取得



#### 子どもたちへ環境や地域を残していく責任を果たす

○当社としてできることから（地域イベントへの協賛、街の美化活動への参加、他）、地元さいたま市への貢献を行っていきます。特に、地域の子どものための教育分野において、今の環境を残していく責任を果たすため、様々な寄付活動を行っていきます。

##### 【指標】

学校等への寄付の件数 2024年 1回 ⇒ 2030年 累計 5回

地域イベント、街の美化活動への参加回数 ⇒ 2030年 3回/年、4回/年





2024年9月19日

# 株式会社猪木製作所 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 猪野塚 弘樹

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 『ものづくり』を通じて持続可能な社会の実現に貢献していく

- 当社は創業以来約50年にわたり、草加市を拠点として圧力容器や粉砕機、純水タンク等、大手製造業のラインで使用される機械を製造しています。
- 当社の取引先は、プラント設備メーカーをはじめ、食品加工業、化粧品製造業、化学品・薬品製造業等と裾野が非常に広く、取引先の製品を通じて持続可能な社会の実現に貢献しています。
- これからも、高い技術力と物作りに対する『こだわり』を大切に、お客様に満足頂ける製品提供をモットーとし、笑顔あふれる職場を創造していきます。
- 取引先の製品『バイオマス関連機器やEV用蓄電池関連機器』を通じ、カーボンニュートラル実現へ注力していきます。



### 従業員の健康や働きがいを意識した制度を導入していく

- 従業員の健康や働きがいが第一であることから、従業員の健康管理を応援していくほか、様々な職場環境の改善、作業現場の安全対策も徹底していきます。
- 具体的には、保健師相談、福利厚生制度や休暇制度の拡充、定期的な社内レクリエーションの開催、作業現場でのエアコン増設、他を順次行っています。
- また、以前より日本赤十字への寄付や災害ボランティア活動への参加を行ってきましたが、これからも社会貢献活動を大切にしていきます。



#### 【指標】

職場環境改善、健康、働きがいを意識した制度の導入数	⇒ 2030年 累計5件
地元人材の採用数	⇒ 2030年 累計6名
日本赤十字社への寄付または災害ボランティア活動への参加	⇒ 2030年 累計6回

### 長年培ってきた高い技術を次世代に承継する

- 業務に必要な資格取得者を増やしていくため、今後も資格取得の支援（資格手当、講習費、実費、他）を継続していきます。
- また、ベテランが中堅や若手に技術指導を行うことで、当社の技術を承継していくとともに、今後は積極的に外部セミナーに派遣を行い従業員のリスキリングも応援していきます。



#### 【指標】

資格手当の支給対象者数の増加 ⇒ 2030年 累計+18名 (+3名/年)

### 環境や地域にやさしい会社を目指す

- 環境にやさしい会社の責任として業務の効率化や電子化によりペーパーレス化を進めています。
- また、事業から発生する廃棄物については可能な限り3R（リデュース、リユース、リサイクル）を行い、廃棄物の発生量を減らしていきます。



#### 【指標】

コピー用紙の使用量削減 2024年 75,000枚/年 ⇒ 2030年 52,500枚/年 (▲30%)





2024年9月24日

# 株式会社東商テクノ SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 大島 勝

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 『人を温める会社として』持続可能な社会の実現に貢献していく

○当社は所沢市を拠点とし、血液配送事業『人の命をつなぐ事業』、人材派遣事業『人を生かす事業』、駐車場手配事業『人を支える事業』、そして物流配送事業『人に届ける事業』を行っております。

○血液配送事業では、輸血用血液を毎日欠かさずことなく、東京都や埼玉県の献血所から日本赤十字社の血液センターへ配送しています。

○これからも、『人』と『世の中』を応援し、支える会社でありつづけ、お客様や従業員を幸せにする『人を温める会社』を目指します。

○そのため、従業員の職場環境改善、健康、働きがい意識した制度の導入を進めていきます。具体的には、有給休暇取得率の向上、残業時間の削減、適材適所の働き甲斐のある職場、他を順次行っていきます。

#### 【指標】

従業員の職場環境改善、健康、働きがい意識した制度の導入数 ⇒ 2030年 累計 4件



### 多様な人材が活躍できる職場を目指す

○当社は地元人材の積極的な採用を行っていますが、今後はシニア世代や外国人等も積極的に採用し、すべての『ひと』が『やりがい』を持って働ける職場を目指します。

○また、多様な働き方に関する制度も充実させ、今後も女性を積極的に採用していくほか、女性のリーダーや管理職を計画的に育成していきます。

#### 【指標】

女性リーダーや管理職の配置 2024年 なし ⇒ 2030年 主任クラス 2名配置 (+2名)



### 物流会社の責任として環境経営を進める

○配送の効率化や配送ルートの見直しを継続し、引続きCO2排出量の削減につとめていきます。

○事務所のLED照明化、空調温度の設定、業務効率の向上等により、売上百万円あたりの使用電力量を削減していきます。

○業務の効率化や電子化を進め、更に一段とペーパーレス化を進めていきます。

#### 【指標】

売上百万円あたりの電気使用量の削減 2024年 438kWh ⇒ 2030年 398kWh (▲10%)  
コピー用紙の購入量削減 2024年 360,000枚/年 ⇒ 288,000枚/年 (▲20%)



### 地域や子どもたちへの社会貢献を続けていく

○地域スポーツの振興（プロゴルフ大会やプロ野球球団への協賛）や、子どもたちへの様々な支援（子ども食堂や少年野球への協賛）を通じ、社会貢献活動を行っていきます。

○また、地域貢献を更に進めるため、地域のイベントや祭り等への協賛数を増やしていき、地域の方々との交流も深めていきます。

#### 【指標】

地域の子どもたちやスポーツチーム等への協賛の数 ⇒ 2030年 累計4件





2024年9月26日

# クラウン精密工業株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、  
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 望月 紀人

## SDGsの達成に向けた取り組み

### ものづくり企業の責任として持続可能な社会を実現していく

- 当社は1960年に志木市で創立し、主に自動車産業で使用されるタッピンねじ(※)等の締結部品を製造しており、冷間圧造(※)技術を用いた製品開発により、省エネルギーな締結部品の量産を行ってきました。
- これからも、創造性豊かな高付加価値製品により広く社会に貢献し、社員の幸せと夢のある企業を目指します。
- 特に、持続可能な社会の実現に貢献するため、環境負荷の低い非調質材(※)を使用した製品の提案に力を入れていきます。
- (※) タッピンねじとは、下穴を開けておけば、ねじ自体が部材にねじ立てしながらねじ込むことができる、作業工程を減らし作業性の良いネジのことです。
- (※) 冷間圧造とは、熱を用いることなく冷間圧造機で加工する方法で、切削加工をしないため、材料のロスが少ないほか、加工速度が速いために生産性が高く、均一で安定した製品を大量に製造できる加工技術です。
- (※) 非調質材とは、調質(焼入れや焼戻し)をしなくても、調質材と同等の硬度を持つ鋼材のことです。

**【指標】 非調質材製品に関する試作提案の実施数 ⇒ 2030年 累計 10製品 (アイテム)**



### 多様な働き方に関する制度を導入し従業員が幸せな会社を目指す

- 従業員の健康や働きがい第一であることから、従業員の健康管理を応援していくほか、様々な職場環境の改善、作業現場の安全対策も実施していきます。
- 具体的には、ワークライフバランスに関する休暇制度、短時間勤務制度、福利厚生制度の充実化、作業環境の改善、他を順次行っています。
- ベテランが中堅や若手に技術指導を行うことで、当社の技術を承継していくほか、従業員の計画的な資格取得を支援していきます。
- 女性を積極的に責任のある職務に配置し、女性リーダーを計画的に育成していきます。

**【指標】 多様な働き方に関する制度の導入数 ⇒ 2030年 累計 6件**  
**2次検診(再検査)対象者の検診受診率 ⇒ 2030年 90%以上**



### 環境や地域にやさしい製造業を目指す

- 製造業の責任として、環境関連の設備投資や、様々な二酸化炭素排出量の削減手法導入により、会社全体でのCO2排出量の削減を行っていきます。
- 多発する災害へ備えるため、BCP(事業継続計画)の実効性を高め、グループや協力工場との連携も図っていくほか、従業員の安全対策も進めています。

**【指標】 会社全体でのCO2排出量の削減 ⇒ 2030年 ▲50%以上**



### 今後も社会との調和と共栄に努める

- 今後も、当社としてできる活動(地域イベントへの協賛、ペットボトルキャップワクチン活動、他)を行い、社会貢献を続けていきます。
- これからも、地域のシルバー人材を積極的に採用していきます。

**【指標】 ペットボトルキャップワクチン活動の実施 ⇒ 2030年 年4回実施**

